

JTA・RAC、2025 年度路線便数計画を決定

日本トランスオーシャン航空株式会社（JTA、本社：那覇市、社長：野口 望）及び、琉球エア・コンピューター株式会社（RAC、本社：那覇市、社長：野口 望）は、2025 年度の路線便数計画を決定しました。なお、下期路線便数計画については別途お知らせします。

【トピックス】

- ◆訪日需要を中心とする旺盛な需要にお応えするため、JTA初の国際線定期便として、沖縄（那覇）=台北（桃園）線を 2025 年度中に新規開設します。就航日は決定次第、お知らせします。
- ◆8 月 1 日～8 月 31 日の期間は、日本航空（JAL）と共同引受運航をしている東京（羽田）=宮古線に初めてボーイング 787-8 型機を投入し、「JALファーストクラスサービス」(*)を開始いたします。また、当該期間においては東京（羽田）=石垣線も昨年同様ボーイング 787-8 型機で運航いたします。
- (*)ファーストクラス座席の装備された機材での運航時に限ります。なお宮古空港においては一部サービスの提供がございません。販売開始は 2025 年 1 月 22 日（水）10:00 頃を予定しております。詳細は JAL Web サイトをご確認ください。
「JAL ファーストクラスサービス」URL: <https://www.jal.co.jp/jp/ja/dom/service/f/>

引き続き旺盛な沖縄観光需要に応えるべく、JAL グループのリソースを有効活用した沖縄路線のネットワーク拡充を図り、お客さまならびに地域社会の利便性向上に尽力してまいります。

- * 以下の計画とスケジュールは関係当局への申請と認可を前提としております。
- * 詳細につきましては、JAL Web サイト（<https://www.jal.co.jp/jp/ja/>）をご確認ください。

【対象期間：2025 年 3 月 30 日～10 月 25 日】

1. 機材大型化について

路線	期間	機材
羽田=宮古 羽田=石垣	3 月 30 日～4 月 6 日、 4 月 25 日～5 月 6 日、 7 月 1 日～7 月 31 日、 9 月 1 日～10 月 25 日	ボーイング 767-300 型機
	8 月 1 日～8 月 31 日	ボーイング 787-8 型機

※上記期間以外の運航機材はボーイング 737-800 型機での運航となります。

2. 増便について ※2025 年 1 月 22 日販売開始予定

路線	便数(往復/日)		期間	備考
	2024 年度 冬期(※1)	2025 年度 夏期		
中部=那覇	4	5	7 月 18 日～8 月 31 日	
福岡=那覇	6	7	8 月 8 日～8 月 14 日	
沖縄(那覇)=与那国	1.5	2	3 月 30 日～	
沖縄(那覇)=与論	1.5	2.5	7 月 18 日～8 月 31 日	JAC 運航便を含む
宮古=石垣	2	3	3 月 30 日	

3. 運休・減便について

路線	便数(往復/日)		期間	備考
	2024 年度 冬期(※1)	2025 年度 夏期		
中部=石垣	1	0	4月25日～	季節運航便の運休
中部=宮古	1	0	4月25日～	季節運航便の運休
那覇=宮古	9	8	7月1日～7月17日、 9月1日～10月25日	期間減便
那覇=石垣	7.5	7	3月30日～	
石垣=与那国	3.5	3	3月30日～	3月30日のみ 2往復/日

(※1) 2025年3月計画の運航便数を記載しています。

以上

